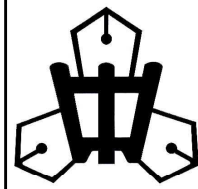



 根山麓

 学愛磨
 向友錬
 【校訓】

 【キャッチフレーズ】
 こう学、しゅう中、くり
 一応アップの小宿中
 【向学に燃え意欲を持ち集中して物事に
 挑みクリーンアップに取り組む小宿中】

「丙午の年」

校長 川井 功作

新年明けましておめでとうございます。2026年が始まりました。学校では1年の締めくくりの学期、3年生はいよいよ受験本番、1、2年生は次の学年への準備となり0学期ともいいます。本校としましても3学期は来年度にむけ職員の入替わりもありますが、全体のバランス等も考慮しながら、学年配置等を考えていきたいと思っております。どうぞ今後とも本校教育活動にご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。

さて、今年は私もそうですが「丙午（ひのえうま）の年」になります。「丙午」の到来に、どこか不穏な空気を感じる人もいるかもしれません。迷信と歴史上の出来事が絡み合い、60年前は出生数が前年比25%も減少するなど日本社会を揺るがした「丙午とは何か？」を今回は紹介したいと思います。

◆**丙午の迷信とは？** 「丙午」は十干の「丙」と十二支の「午」が組み合わさった年で、60年に一度巡ってきます。丙午が注目されるのは、「丙午の年に生まれた女性は気性が激しい」とされ「夫の命を縮める」「夫の運気を食い尽くす」といった迷信があるからです。これはあくまで古い迷信であり、科学的な根拠はありません。現代社会では、こうした迷信にとらわれないことが大切です。

◆**丙午の迷信が生まれた理由** 「丙（ひのえ）」には「火の兄（ひのえ）」という意味があります。古代中国か伝わった陰陽五行思想において、万物の要素とされる「木・火・土・金・水」の五行は、それぞれ陰と陽に分かれています。そして、陰と陽を兄弟に見立て、陽を「兄（え）」陰を「弟（と）」と呼んでいます。「火」の陽である「火の兄（ひのえ）」は、燃える火のごとく「木・火・土・金・水」の中で最も勢力が強いとされました。さらに陽性の火の中で最もおそろしいものと考えられました。また、十二支の「午」は動物にあてはめると馬になります。馬は十二支の中で最もよく走り、勢力旺盛で一番力強いものと思われました。「おそろしい火の陽性と力強い馬が重なる時が丙午である。その丙午の年は火災が多い年であり、そのような年に生まれた人は陽の最も強い気質を持つ」と信じられるようになりました。

◆**丙午の迷信と「八百屋お七」の関係** そして江戸時代、1666年の丙午生まれだという「八百屋お七」が好きになった男性に会いたい一心で放火事件を起こして火あぶりの刑に処されると、「丙午生まれの女性は気性が激しいので夫の命を縮める」などといわれるようになりました。「八百屋お七」の話は、浄瑠璃や歌舞伎でも取り上げられて人気となり丙午の迷信は大衆に広がっていったそうです。

◆**明治以降も続いた迷信の影響** 丙午の迷信は明治以降にも影響を及ぼし、丙午の年の出生率が減少したり、縁談が破談になったりしたそうです。前回の丙午である1966年（昭和41年）は迷信の影響が顕著で出生数が約136万人、前年の出生数が約182万人に比べると約25%減少しました。翌年、1967年の出生数が193万人に回復していることから、子どもを考えていた夫婦が丙午の出産を避けたことが分かります。

◆**丙午生まれの女性のリアルな声** 丙午生まれ人たちはどう思っているのでしょうか。次のような感想がありました。「自分や家族は特に気にしていないのに、周囲の人たちが丙午を話題にするのが嫌だった」「全体の人数が少ないので、受験など競争率が低めでよかった」「お年寄りが気にしていただけたと思う」「全く気にしていないし、夫婦円満で還暦を迎えます」

丙午の話はあくまでも迷信です。令和の今、惑わされないようにしてほしいと思います。午年なので、「万事何事も馬九行久（うまくいく）そういう年になるといいですね。

これまでの行事紹介

「ようこそ 先輩」講話

1月17日(土)



大島高校2年生3名、奄美高校2年生4名の計7名の本校の先輩たちに「高校生活」「受験に対する心がまえ」「中学校時代にやるべきこと」等について、在校生に熱く語っていただきました。特に「勉強はしっかりとやっていた方がいいです。」という先輩方の話は、真剣な眼差しで聞いていました。

入学説明会

1月28日(水)



1月28日(水)午後から「令和8年度入学者説明会」を実施しました。出席した6年生は、小宿中1・2年生の授業を参観したあと、保護者と一緒に全体会に臨み、生徒会の「小宿中の一日」ソシオドラマを見ながら中学校の生徒会活動を理解したり、入学の手引きを見ながら、生徒指導主任の説明を熱心に聞いたりしていました。皆さんの入学を楽しみにしています。

スモモ園に植樹しました

昨年12月25日(木)に、学校所有のスモモ園で、スモモの苗木を植樹しました。大江修元校長先生の御協力をいただき、10本の苗木を敷地内にバランスよく植えました。数年後においしいスモモが収穫できますように！



今年もきれいな花苗 いただきました

私どもは、法人会として税に関する啓発事業を主として活動している公益団体の一員です。日頃お世話になっている地域社会の皆様へ感謝の意味も込めて社会貢献活動も行っており、平成一二年から「花いっぱい運動」にも取り組んでいます。これまでも佐大熊の国道沿いや、皆既日食の時は和光トンネルの前を花で飾ったり、いろいろな施設や幼稚園などにも花を配って参りました。

市内の小中学校へは平成一二年からお届けしていますので今回十七回目になります。皆さんも優しい言葉をかけられたり、ほめられたりすると嬉しいですよね。どうぞこの花たちにも優しい言葉で語りかけたり励ましたりしながら大切に育てて大きくきれいに咲かせて下さい。

そして花壇コンテストや卒業式・入学式などに学校を美しく彩って、お祝いで頂きたいと思えます。花をいっしょに育てていくことにより、将来心豊かで立派な大人になってもらいたいとの思いを込めてここに贈ります。

令和八年一月十七日
公益社団法人奄美大島法人会
会長 有村 忠洋
公益社団法人奄美大島法人会女性部
部長 松元 ひとみ
部会員 一同

1月16日(金)に奄美大島法人会女性部会の方々が来校され、今年もたくさんのビオラの花苗を寄贈していただきました。上に法人会のお手紙を記載してあります。

早速、生徒会の美化文化部の生徒たちが放課後活動として、花苗を大きな黒ポットに移植しました。卒業式で飾れるように育てていきたいです。法人会の皆様へ感謝申し上げます。



2月の行事予定

- 3日(火) 1年保健指導
テスト前部活動停止(～13日)
- 4日(水) PTA理事会(15:40～)
- 5日(木) 3年 学年・学級PTA
県SC来校日
- 7日(土) 根山会総会
- 10日(火) 学年末テスト(～13日)
- 11日(水) 祝 建国記念の日
- 15日(日) 第44回奄美市美展
- 20日(金) 第3回学校評議員会
- 23日(月) 祝 天皇誕生日
- 27日(金) 1・2年 学年・学級PTA



Message

- 1 以下の日程で本年度最後のPTAが実施されます。保護者の皆様の出席をお願いいたします。
2月5日(木) 3年 学年PTA 15:30～
2月27日(金) 1・2年 学年PTA 15:30～
- 2 数人ではありますが、インフルエンザA型またはB型に罹患している生徒がいます。寒い日が続く、空気も乾燥しています。マスクを着用したり換気をしたりなど、感染予防に努めましょう。